

登別中学校 学校適正配置に関する地区別検討委員会 第4回教育環境部会 議事録

日時 令和4年6月23日（木）18時00分～19時00分

会場 登別市婦人センター講堂（2F）

出席者 （委員）

飯尾委員、岡崎委員、福富委員、斉藤委員、畠山委員

（事務局）

堀井部長、中島参与、近間総括主幹、蓬田主査

○部会長 時間となりましたので、これより「登別中学校 学校適正配置に関する地区別検討委員会」の第4回教育環境部会を開催いたします。

今回は、旧登別温泉中学校及び小学校の同窓生をお招きし、意見交換を行いました。お招きした同窓生は、在校中に登別中学校との統合を経験した世代や統合した年にちょうど中学校に入学した世代、小中学校9年間を旧登別温泉小学校と中学校で過ごした世代など多岐にわたりましたので、実体験に基づく幅広い話を聞くことができました。

今回以降は、前回の同窓生との意見交換、前々回の縣先生との意見交換の結果を踏まえて、登別中学校の今後のあり方と幌別中学校との統合の是非について議論していきたいと思えます。

それでは、会議次第にしたがって進めていきます。会議次第2は「資料説明」です。事務局で、前回と前々回の意見交換の結果をまとめた資料を用意しているということですので、説明をお願いします。

○事務局 （事務局より資料に基づき説明）

○部会長 事務局より、「第2回及び第3回における意見交換のまとめ」について説明が

ありました。ただいまの説明について、質問などはありませんでしょうか？

(質問なしの声あり)

○部会長 それではこれで会議次第2「資料説明」を終了します。次に会議次第3は「意見交換及び協議事項」です。はじめに、意見交換としまして、前回、前々回の結果なども踏まえて、部会員の皆さんがどのように感じているのか。登別中学校の現状と今後の見通し、学校統合の必要性などに関し、率直な感想を聞かせていただけたらと思います。

(出席委員が順次発言)

○委員 私自身としては、小さい学校には小さい学校の良さがありますし、現在の登別中学校にもそうした良さの部分を感じておりますので、統合の必要性を強く感じているわけではありません。ただ、時代の流れの中で、子どもたちの数がどんどん少なくなっていけば、いつかは登別中学校も統合せざるを得ない時期が来るのではないかということは思ってきたので、とうとうその時期が来たのだなという思いも持っております。これまで様々な方から色々な話を聞いてきました。そうした話を聞いてきても、絶対的に賛成ということにはならないというのが正直な感想ですので、そうした中でどちらかに決めなければならないわけですが、私としては、これからの子どもたちのことを考えると、統合の方向性で進んでいいのではないかと考えています。

○部会長 ありがとうございます。

○委員 いろいろ考えているのですが、現段階でも、統合すべきなのか、このまま残すべきなのか、決めかねているというのが正直なところですが。前回の話などを聞くと、小規模校のデメリットを感じる部分はあります。ただ、子どもたちのことを第一に考えなければならないのは理解しつつも、町の将来のことを考えた時に、

小学校だけが残って、中学校が無くなってしまっは、この町に住む人がどんどん少なくなってしまうのではないかという思いもあります。例えば、中学校は無くなってしまふけれども、こういう形で町の活性化を図っていきますというような話があれば、受け入れやすいところもあるのですが、そういうことも無いので、中学校が無くなることによる影響がやはり気になります。登別地区は、幌別地区との間に山があるなど、地形的にも特殊な部分がありますので、そうしたことも考えなければならぬのかなと思いますし、決めかねているというのが正直なところではあります。

○部会長 ありがとうございます。

○委員 単刀直入に言いますと、子どもたちの立場で考えれば、早く統合した方がよいと思っています。統合には不安もあると思いますが、子どもたちは大人が思っているよりも、環境に適応する力がありますし、前向きに変化に向かっていきます。加えて、統合によって、学習面や運動面、文化面、また人間性を培う面でも様々な良い影響があるはずですので、私としては、細心の注意を払って子どもたちへのケアを行いつつ、統合の方向性に向かうのが良いと思っています。

○部会長 ありがとうございます。

○委員 私も統合に賛成です。私は現役の子育て世代ではありませんので、保護者の方のように、統合の問題をリアルに感じているわけではありませんが、だからこそ冷静に判断できる部分もあると思います。私としては、子どもたちの成長を考えても、高校入学を待たずに、早い段階で少しずつ大きな社会に備えることが必要だと思っています。前回、旧登別温泉中学校の同窓生に話を聞きましたが、統合時に大きな問題が無かったようで安心しました。実は統合時に登別中学校の相談室で生徒と直接接していたのですが、その時を振り返っても、統合による大きな問題は生じていなかったと記憶しています。保護者は、当然、統合に不安を感じているとは思いますが、前回の会議で旧登別温泉中学校の同窓生の話聞いて、

少し安心したのではないのでしょうか。

○部会長 ありがとうございます。部会員の皆さんから、現段階における率直な感想を聞いたわけですが、この部会では、統合の是非に関し一定の方向性を出さなければなりませんので、いま皆さんにお話しいただいた所感も踏まえて、議論に入っていくことになるわけですが・・・

○事務局 部会長がおっしゃったとおり、教育環境部会では、教育環境の面から統合の是非に関し一定の方向性を結論付けることとなりますが、本日の会議は、出席委員が4名と少なくなっておりますので、次回までに部会員の皆さんから本日いただいた感想をまとめた上で、それも踏まえて、次回あらためて議論してはいかがでしょうか。

○部会長 私自身としては、まちづくりの面などで様々な不安はあるでしょうが、子どもたちのことを考えれば、統合の方向性で考える必要があるのかなと思いますし、一部の保護者からは、仮に統合となった場合の話を早くしたいという声も聞こえています。ただ、事務局としては、方向性を決めるにしても、今日は少し出席委員の数が少ないのではないかということです。

○事務局 統合の方向性で話し合っていくことを決めるというのは、会議としては一つのターニングポイントになりますので、一定数以上の委員に出席いただいた上で議論するのが望ましいのではないかと思います。このため、次回は、本日資料として提供しました前回、前々回のまとめをあらためて説明させていただくほか、本日は出席委員から一言ずつ考えをお聞きしましたので、事務局でその内容をまとめて説明させていただいた後に、本日欠席されている委員からも一言ずつ考えをお聞きしてはどうかと思います。その上で、統合の是非に関し議論してはいかがでしょうか？

○部会長 いま事務局から、次回の議論の進め方について提案がありましたので、そのよ

うな形で進めていきたいと思います。私から委員の皆さんにひとつ質問があります。前々回の会議で、鷺別中学校の縣教諭から統合時のお話を聞かせていただきました。統合によって、様々な良い影響があったということでしたが、やはりそうした効果というのは、統合により一定の規模を確保しなければ得られないということなんでしょうか。それ以外の方策でカバーできるのであれば、登別中学校の良い面を残しつつ、統合以外の方法でいま生じているデメリットをカバーするということも考えられると思うのですが。

○委員 答えになるかどうかはわかりませんが、私の娘は小学校4年生の時に千葉に転出し、中学校3年生の時に転校生として登別中学校に戻ってきたのですが、その時には、人間関係が既に固定化していて、どのグループにも属せず、とても辛い思いをしていました。小学生の時に仲が良かった子も、娘と一緒に行動したら属しているグループからはじかれてしまうということで、近付いてくれなかったということです。小さい学校には、家族的で和気藹々とした雰囲気があり、もちろん良い面はあるのですが、一方でとても閉鎖的で窮屈な集団性があるように思います。また、人間関係をリセットできませんので、一度拗れてしまうと大変な面もあります。こうしたことを考えても、やはり統合により、ある程度の規模を確保することが必要だと思います。

○部会長 ありがとうございます。まちづくり部会の方では、統合による町への影響に関し議論が進められていると思いますし、もう少し様子を見て、子どもの数の動向を見守るべきではないかとか、登別地区の人口を増やす方策を考えてはどうかといった議論も行われているようですが、人口を増やすのは一朝一夕にできることではありませんし、町を活性化するための努力はこれまでも行われてきたはずですので、じゃあいつまで待てばよいのかということになると思います。そうした意味でも、子どもたちのことを考え、いち早く方向性を示すべきではないかと思いますが、さきほど事務局からありましたとおり、本日は出席委員が少ないということで、次回、統合の是非に関しあらためて議論したいと思います。

○部会長 それでは最後に会議次第4の「その他」について、事務局よりお願いします。

○事務局 次回5回目の日程についてであります。7月20日水曜日、時間は本日同様18時から、場所についても本日同様、婦人センター2階講堂で開催の予定です。内容については、さきほど申し上げたとおり、本日資料として提供しました、前回、前々回のまとめをあらためて説明させていただくほか、本日は、出席委員から一言ずつ考えをお聞きしましたので、事務局でその内容をまとめて説明させていただいた後に、本日欠席されている委員からも一言ずつ考えをお聞きし、その上で、統合の是非に関し議論していただきたいと思っております。

○部会長 もうひとつよろしいですか。次回は、統合の是非に関し、部会として方向性を議論することになりますので、議論の参考に、まちづくり部会での議論の状況を情報提供していただければと思います。この部会として、方向性を決定するにあたり、まちづくり部会でどのような議論がなされているのかということも参考になると思っております。

○事務局 わかりました。次回、まちづくり部会の議論の動向について、資料を用意させていただきます。

○部会長 それではこれで「登別中学校 学校適正配置に関する地区別検討委員会」の第4回教育環境部会を終了します。皆さん、長時間にわたりありがとうございました。